

示談書

被害者（以下「甲」）と加害者（以下「乙」）は、乙によるハラスメント行為に関し、以下の通り示談した。

1. 事実の承認： 乙は、令和〇年〇月頃から〇月頃にかけて、甲に対し〇〇（具体的な行為）を行った事実を認め、真摯に謝罪する。
2. 慰謝料： 乙は甲に対し、本件の慰謝料として金〇〇円を支払う。
3. 接触禁止： 乙は今後、業務上の必要性がある場合を除き、甲に対して直接または間接（電話、SNS 等）を問わず接触してはならない。
4. 宥恕： 甲は乙を許恕し、本件に関する刑事告訴および行政処分を求めないものとする。

以上、甲、乙間で示談が成立したことの証として、本書二通作成し、甲、乙それぞれが署名押印の上、甲乙各一通を所有する。

令和 7 年 12 月 18 日

(甲)
住所
氏名 印

(乙)
住所
氏名 印